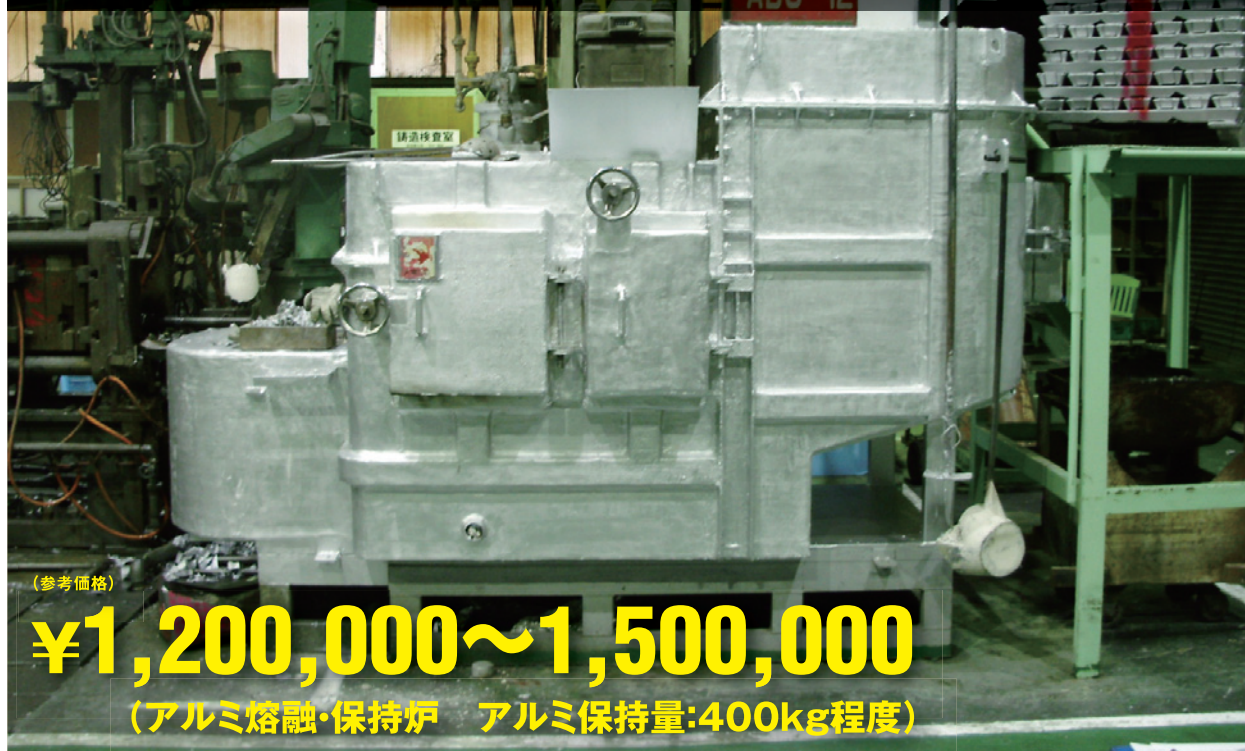


サーモレジン断熱工法

サーモレジン断熱工法施工後の写真

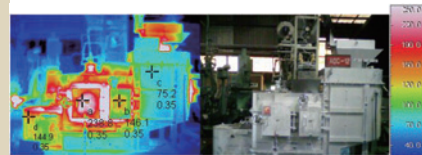


サーモレジン断熱工法は、中空バルーンを混入した断熱塗材と耐熱シートを併用することにより、炉壁からの放散熱量を大幅に抑制します。また、稼働中の加熱炉や高温域の炉壁にも施工が可能で、耐熱シートを併用することにより約70～150℃程度の断熱効果も得られます。更に仕上げ材には、低放射機能を具備した仕上げ材を被覆するため、対流熱損失だけでなく放射熱損失まで含めた放散熱量の低減ができます。その熱低減量としては、2,430W/㎡あった炉壁面がサーモレジン塗布後は790W/㎡まで削減することができます。なお、当技術は平成23年度大阪府の環境技術評価・普及事業において、省エネ部門として最高位の『ゴールド・エコテック』を受賞いたしました。

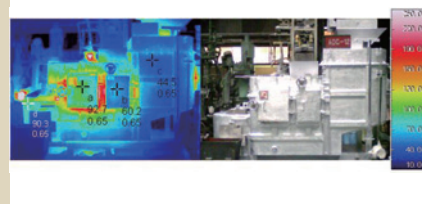
ここが
ポイント!

- 加熱炉の外壁に熱伝導率の低い断熱層と低放射機能を具備した仕上げ材を施すことにより、炉自体の断熱性能を向上・改善させ、燃料等の消費エネルギー量の低減が図れる断熱耐熱塗装に係る技術
- 特定ものづくり基盤技術:塗装に係る技術

「施工前」



「施工後」



【企業PROFILE】

中外商工株式会社

代表取締役社長 末永 公明

大阪市西区靱本町1-9-15

Tel : 06-6443-7747 Fax : 06-6443-1316 Tel : 06-6394-3456 Fax : 06-6395-2137

<http://www.chugai-af.co.jp>

〈連絡先〉技術研究所 若野 伸彦

大阪市淀川区十八条2-3-7

企業からのひとこと!

電気、ガス等の使用エネルギーを15%以上削減出来る耐熱、断熱工法です。稼働中の高温加熱炉等にも短期間で塗装でき、高温下作業の熱中症対策にも有効です。様々な温度帯、塗装体、形状に一番有効な組み合わせで対応できます。